



私たちが子育て学習センターのスタッフです



お母さんほくにもできるよ

子育てを温かく見守る
地域の人たち」との交流
「すこやか子育て教室」

家のご指導により、親子だけでなく親同士の輪を広げる参加型ワークショップ(交流学習)に花咲かせたのでした。



クリスマス会で合唱する福峯コーラスの皆さん

民生児童委員さんとの交流は、親の知識が広くなりました。「民生委員さん

クリスマス会には、福峯コーラスの皆さんが素晴らしい音楽のプレゼントをしてくださいました。核家族など、お年寄りとかかわりが希少な環境で過ごしている子どもたちにとって、新鮮な体験になりました。

上郡高校3年生保育専攻の生徒との交流では、子どもたちは「お兄ちゃん、お姉ちゃんが遊んでくれる。」と毎回大はしゃぎで、高校生にとっても自らの幼児期を振り返り、生命の成長に気づく授業になりました。

そして、センターの活動に欠かせないボランティアの皆さんをはじめ、多くの方々の大きな愛に支えられて、子育て学習センターは平成15年度へステップアップしようとしています。

また、4月から園・所生活へスムーズに移行できるように行う、幼稚園や保育園・所訪問では、入園を心待ちにしている子どもたちが、希望に満ちた意欲的な表情を見せてくれます。

「私たち親子を見守って何？」と想っていたところ、「私たちが親を見守ってくださる方」だと理解でき、このことに大変心強く思った様子でした。

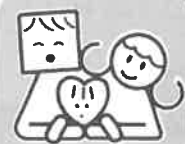


民生児童委員さんと共に

平成15年度講座生募集 「すこやか子育て教室」

この「広報かみごおり」のあり方も、分かりやすい言葉で、顔の見える「言葉」が必要だと思えます。また、議会は、議場に傍聴に来られる方以外でも、気軽にロビーのテレビで様子が見られるよう工夫することもあります。

今月から始めましたこの私のコラムのコーナーでも、なるべく顔が見える情報を提供していきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。



子どもたちの1年をふり返って

上郡町子育て学習センターより



子どもを育てる世代を超えた交流(上郡高校にて)

乳幼児の子育て支援を行う「上郡町子育て学習センター」が、恵まれた自然環境の赤松(岩木)へ移転してから1年が過ぎようとしています。その間に迎えた来館者は、親子で延べ4700人余となり、センターには毎日、子どもたちの元気な声が快く響いています。両親、お年寄り、幼稚園、ボランティアの方々など、地域社会のさまざまな方々に支えられている子育て学習センターの1年間の歩みを、スタッフの思いを込めながらご紹介いたします。

親子104組が参加し、さまざまな遊びを通して交流し、子育ての基本を学ぶ親子や子どもの表情が生き生きと輝いていました。

年間約100回の教室では、子どもの心の育て方についての講演会や、親子で楽しむ水泳、体操、自然探検、絵画や絵本製作、母子のコンサート、リズムに乗って覚える英会話などを行いました。また、腹話術や手品による人権感覚の育成等、各分野にわたる専門

さん方に活用していただきました。また、孫を預かっているおばあさん方から相談をいただくこともあり、家庭だけでなく、社会みんなで子育てをすることの重要性や高まりを実感しています。

親子で遊び、体験し、成長する
「すこやか子育て教室」
親子一緒に体験活動する講座「すこやか子育て教室」には、0歳から4歳までの



町長からの手紙

①

上郡町長
安則 眞一

恋愛時代あるいは新婚時代、お互いよく話し合ったカップルも長年連れ添ってると「もう20年も共に過ごしているのだから、あえて説明しなくても分かってきているはずだ」との思いで過ごすようになりがちです。

この2点が、大変重要なことであると思えます。私が行政の世界に飛び込んで約3ヶ月が過ぎましたが、現状は決して十分な状態であるとは思えません。

締め切り日 4月11日(金)
お問い合わせ
上郡町子育て学習センター
TEL 52・1068



不便をかけていました駐車場は整備され、プレイルームには冷暖房設備も整いました